

くすりのしおり

内服剤

2026年02月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：エパルレスタット錠 50mg 「フソー」

主成分：エパルレスタット (Epalrestat)

剤形：白色の錠剤、直径 6.6mm、厚み 3.9mm

シート記載など：（表）エパルレスタット錠 50mg 「フソー」、TH711、食前服用
（裏）Epalrestat 50mg 「Fuso」、エパルレスタット錠 50mg 「フソー」、TH711、食前服用



この薬の作用と効果について

アルドース還元酵素を阻害して神経内のソルビトールの蓄積を抑制することにより、糖尿病性末梢神経障害の自覚症状や神経機能異常を改善します。

通常、糖尿病性末梢神経障害に伴うしびれ感や疼痛、振動覚異常、心拍変動異常の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回1錠（主成分として50mg）を1日3回食前に服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気づいた時にできるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の服用時間が近い場合は、1回とばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・この薬を飲むことにより、尿の色が黄褐色～赤色になることがありますが、薬の成分の色によるもので心配はありません。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、腹痛、吐き気、倦怠感、発疹、かゆみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・鼻血、歯ぐきの出血、四肢などの皮下出血 [血小板減少]
- ・全身倦怠感、食欲不振、皮膚や白目などが黄色くなる [劇症肝炎、肝機能障害、黄疸、肝不全]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。